

第3回 北海道代協 組織委員会 議事録

- 日 時／平成27年11月6日（金）午後2時～午後5時
- 会 場／代協事務所
- 出席者／川口委員長（札幌）・寺田副会長（旭川）・山口日本代協組織委員長・
若林副委員長（苫小牧）・永井（室蘭）・海野（旭川）・小林（小樽）・
岩間（函館）・阿部（釧路）・押切（帯広）
- 欠 席／玉山（千歳）

1. 出席者・資料の確認

2. 委員長挨拶

平成27年度第3回日本代協組織委員会報告

3. 日本代協組織委員長挨拶

代協正会員実態調査について、5年毎に経営実態を明らかにし、今後の施策検討に活かす重要な調査なので協力願いたい。野村総研が分析を行うが、回答率が重要なので支部全員に働きかけをしてほしい。

今年度のコンベンションも近く、北海道代協は会員増で参加してほしい。

国民年金についてライフネット生命社長がツイッターで、日本の年金制度に触れていた。参考になるので一読。国民年金基金は日本代協が責任を持つとの約束事があり、制度運営費が不足していることを踏まえると代協は推進を積極的に行わなければならない。現在、個人代理店は95,000店ある。積極的な推進が必要である。

4. 担当副会長挨拶

コンベンションに600店を超えて参加したい。各支部に通知しているが、見込み先のクロージングをしてほしい。

会員増強活動補助金の交付を検討しているので本委員会で詰めていただきたい。

5. 議事録作成者指名

押切（帯広支部）

【報告事項】

1. 日本代協組織委員会報告

平成27年度第3回組織委員会議事録参照

コンベンションまでに12,500店を目指している。

12月末まで60%、3月末まで100%を目標としたい。

2. 入会報告・退会報告

旭川、釧路、札幌は増の動きあり。

退会は三井住友に集中している。やはり札幌に頑張ってもらいたい。

トップオブクオリティ、影響力のある代理店に入会してもらいたい。

3. 国民年金基金報告

中長期的目標に対しどう決定するか？都道府県代協が自主目標を持ち、目標設定の意見を発進してほしい。

【審議事項】

1. 会員増強の12月末に向けての取組み

	コンベンションまで	12月末まで
札幌	4	10
室蘭		1
旭川	1	2
小樽	1	1
苫小牧	1	1
千歳		
函館		2
釧路	1	1
帯広	1	4
計	9	22

※今後、好取組事例を共有しては。

担当副会長から支部長へ配信

2. 会員増強活動補助金について

予算は30万円

用途は、純増1店につき、6,000円を支部へ交付する。

締め切りは3月31日まで。実際の入退会日で判断する。

3. 国民年金基金の取組み

国民年金基金について知識を落としこみ、加入推進を図る必要がある。

道主催の説明会を継続的に実施する。

4. 新入会員オリエンテーションについて

実施の都度、報告する。

5. その他

1月15日新年交礼会は札幌支部に一任する。
公開講座は関西大学教授によるクレーマー対策

【次回開催】平成28年1月29日（金）午後2時~午後5時